

単元名 かたちづくり

配当時間 5時間

単元の目標 (1) 色板や棒などを使っていろいろな形が構成されていることを理解し、いろいろな形を作ることができる。  
 (2) 図形を構成したり観察したりするときの基本的な見方・考え方を身に付けることができる。  
 (3) 色板や棒などを使っていろいろな形を作ることに関心・関心をもち、意欲的に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

01040208\_001

【準備等】直角二等辺三角形の色板，計算棒（またはストロー），定規，ジオボード

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 色板を並べていろいろな形を作る。[p. 104]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 直角二等辺三角形の色板を並べて，家やヨットなどの形を作る。</li> <li>○ 単元の学習課題をつかむ。</li> <li>★ いろいろたやぼうをならべたり，てんをつないだりして，いろいろなかたちをつくっていきこう。</li> <li>○ 色板を使って自由に図形を作る。</li> </ul> <p>2 方眼上の絵で表されている図形を，色板を並べて作る。 [p. 105]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 色板を使って教科書と同じ図形を作る。</li> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ なんまいのいろいろたでできているかをしらべよう。</li> <li>○ 何枚の色板でできているかを考えながら，図形を作り直す。</li> </ul> <p>3 棒を使っていろいろな図形を作る。[p. 106]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ けいさんぼうをつかっていろいろなかたちをつくろう。</li> <li>○ 教科書と同じ図形を棒で作る。</li> <li>○ 棒を使って自由に形を作る。</li> </ul> <p>4 点を線で結んでいろいろな形を作る。[p. 107]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ てんをちよくせんでつないで，いろいろなかたちをつくろう。</li> <li>○ 点を直線でつないで形作りをする。</li> </ul> <p>5 色板や棒を移動させて形を変える。[p. 108]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★ いろいろたやぼうをうごかして，かたちをかえよう。</li> <li>○ 色板で教科書と同じ図形を作り，色板を1枚移動させて新しい図形を作る。</li> <li>○ 棒でデジタルの数字を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試行錯誤しながらいろいろな形を作ることができるように時間を取る。</li> <li>・ 教科書にかかれた形を真似して並べさせる。</li> <li>・ 十分に時間を与えて，楽しみながら操作させる。</li> <li>・ 色板の枚数を限定して作らせてもよい。</li> <li>【評】 いろいろな図形を色板で作る活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・ 方眼の1マスが三角形2つ分になっていることを理解させる。</li> <li>・ 十分に時間を与えて，楽しみながら操作させる。</li> <li>・ 試行錯誤しながら考えることを大切にし，初めから補助線を入れることは避ける。</li> <li>・ 色板の向きに注意して作らせる。ペアで確認させてもよい。</li> <li>【評】 何枚の色板をどのように組み合わせて図形を作るかを考える活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・ 何本の棒で構成されているかを考えて行うようにする。</li> <li>・ 重なったり，離れたり，ずらしたりしてはいけないことを知らせる。</li> <li>・ 色板同様，本数を限定してもよい。</li> <li>【評】 棒を並べて決められた図形を作る活動を通して，「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ ジオボードを用意しておき，それに輪ゴムをかけて図形を作る活動を行ってもよい。</li> <li>・ 家をかかせた後に，自分で考えた図をかかせる。</li> <li>・ 早くできた児童には，図形に色を塗らせてもよい。</li> <li>【評】 点をつないでいろいろな図形を作る活動を通して，「知識・技能」を評価する。</li> <li>・ 図形が，ずらす，裏返すなどの活動によって変化することをつかませる。</li> <li>・ 変化した部分に注目させる。</li> <li>・ 8からどの棒を取ると0，6，5，3になるかを考えさせる。時間があれば，他の数字についても考えさせる。</li> <li>【評】 色板や棒を移動させて図形を変形させる活動を通して，「知識・技能」を評価する。</li> </ul>

## 【 備 考 】

本単元は，直角二等辺三角形の色板を基に具体的事象や平面図形を面で構成したり，棒や点をつないで平面図形を作ったりする学習である。さらに，ずらす，裏返す，移動させるなどの動的な図形の変化に着目させ，観察，構成する学習を行う。図形への親しみをもちとするとともに，直角二等辺三角形や棒を並べたり，点を直線でつないだりすることで，新たな図形が創造できるように構成する力や観察する力などを培うことが大切である。

なお，展開例は5時間完了を基本としているが，単元末に補充課題や発展課題に取り組ませ，6時間完了としてもよい。